

▶ 今後も期待される企業誘致（株式会社ワイザスとの誘致調印式）



▶ 1000人が参加した八鹿病院竣工式



## ◎観光について

- Q. 「氷ノ山トンネル」「高丸への道の整備」「氷ノ山ゴンドラ」への対応はどうなっていますか。
- A. 登山道の件は観光協会長から要望を聞いていますが、まだ計画にはのっていません。期成同盟会を立ち上げて、地元の思いを示していくのが良いと思います。
- Q. 本年度の観光宣伝費が29万8千円となっていますが、もっと観光面に力を入れてほしい。
- A. 市にとって観光は大切な産業。八千高原、氷ノ山へのアクセス道路整備をはじめ、交流人口の増加策など、観光協会や地域とも手を携えて進めていきます。
- Q. 合併してから新聞で養父市の記事が少なくなつたと感じます。観光資源をPRするためにも積極的な報道への働きかけをしてほしい。
- A. 報道各社への情報提供は、今後も積極的に進めていきます。
- Q. 養父市の年間観光客数を教えてください。
- A. 平成18年度は暖冬も影響し、100万人を割って90万人程度と記憶しています。例年100万人程度で、但馬全体では900万人程度の観光客が訪れています。

## ◎温泉施設について

- Q. 万灯の湯について、経営状況が良くありませんが、入湯税減免の考えはありませんか。
- A. 市内4つの温泉ともにお客さんが減少しているようですが、税はすべての人からいただいているもので、入湯税だけの減免はできません。他の分野で協力をしていきます。
- Q. 市内4つの温泉施設が共倒れにならないでしょうか。
- A. 温泉の利用は、観光客に頼らざるをえないのが現状です。昨年は暖冬により利用者数に大きな影響がありました。対応策を今後も検討していきます。
- Q. やぶ温泉は独立採算です。他の施設も第3セクターへ移行できませんか。
- A. 温泉施設は、それぞれの地域の思いで取り組んできました。いずれも、採算性の努力を依頼しています。
- Q. ごみ処理場は受け入れがたいので、再検討してください。
- A. お気持ちは分かりますが、地域が悪くなるような状況にならないように努力します。

## ◎環境問題について

- Q. 食用油の再利用と生ごみ処理機の利用促進をしてほしい。
- A. ごみの分別収集を行って資源化に取り組んでいます。生ごみを自然に返す取り組みは大切だと考えています。食用油の再利用は、今後の課題として検討します。
- Q. バイオ燃料への取り組みで、耕地の維持ができないか検討してみたいですか。
- A. 耕地の維持には、鹿・猪などの有害鳥獣対策が先決だと考えます。ご指摘の件は、今後必要が出てくると考えていますので、研究していきます。
- ◎参画と協働について
- Q. 家庭でできることは家庭で、地区でできることは地区で、市でできないことは市でと意識することで参画することができ、協働のまちづくりになると思います。
- A. 参画と協働についての考え方は同感です。
- Q. 参画と協働のまちづくりの推進は、行政改革推進室ではなく別部局で実施すべきでは？
- A. 来年度は分離したいと思っております。